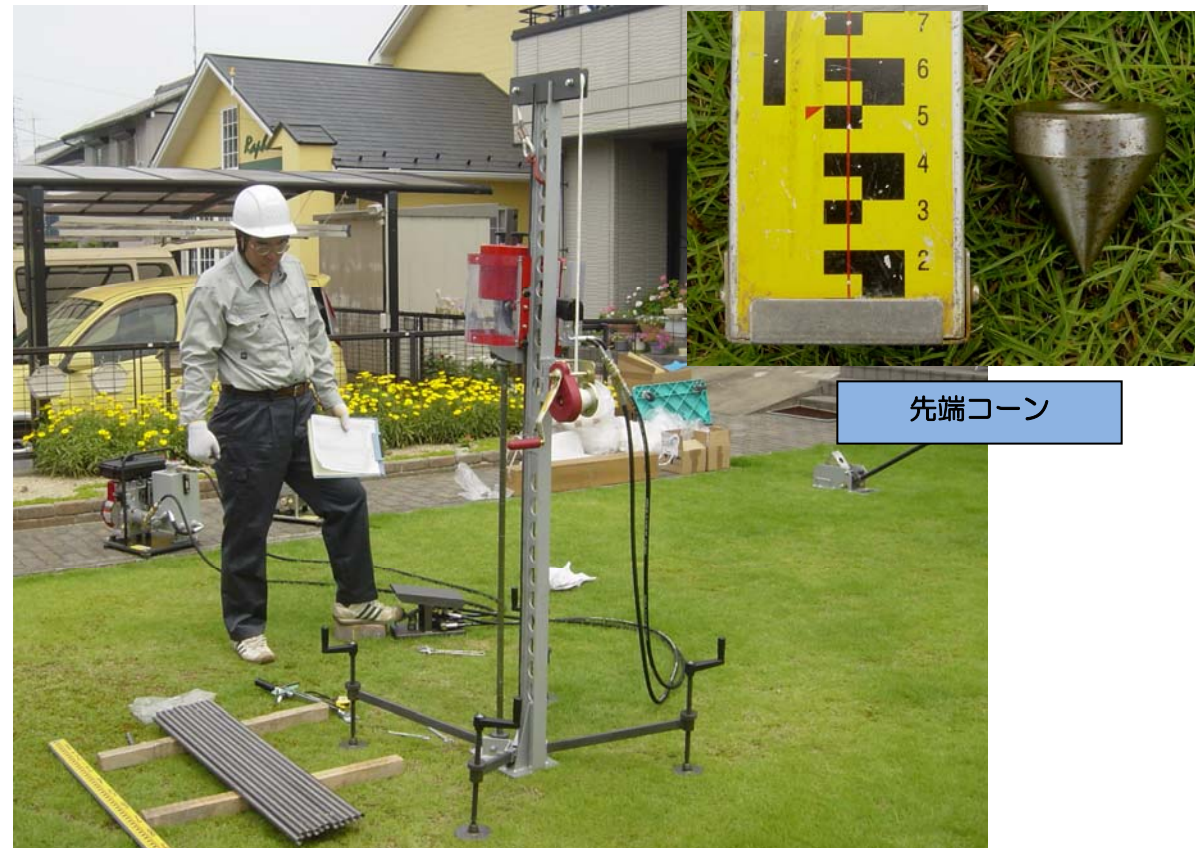


小型動的貫入試験装置 (PENNY)

(Light-weight Dynamic Probing Test)

既存家屋での調査メリット

既存家屋の撤去前に調査が行えると、家主様および建築士様の将来設計も余裕が生まれます、設計の効率化、材料発注の余裕、家主様の経費負担軽減と様々な効果が期待できます。

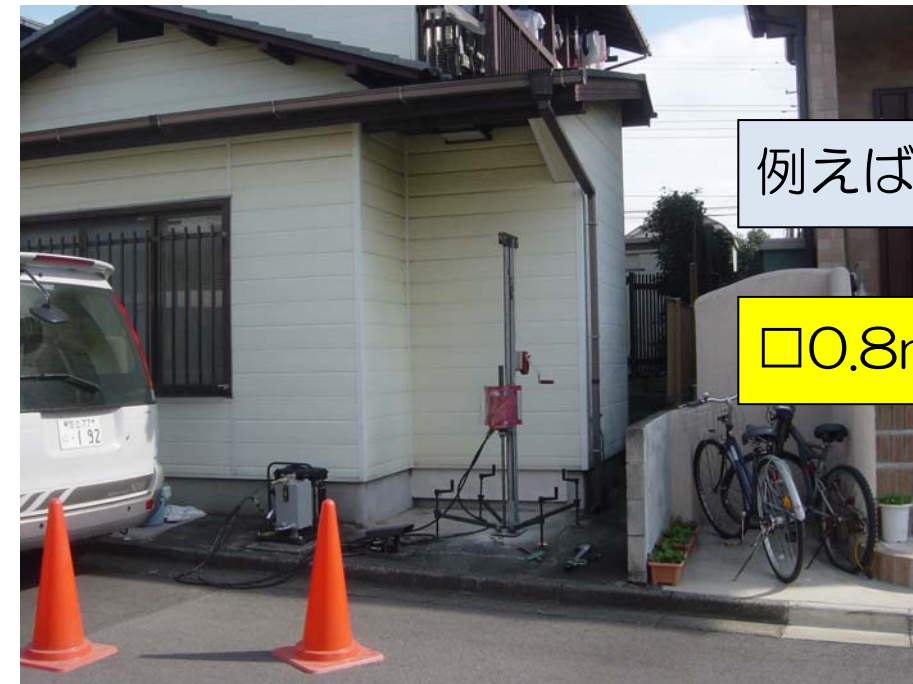


PENNY (Tecnotest sa., Italy)

試験装置の特徴と概要

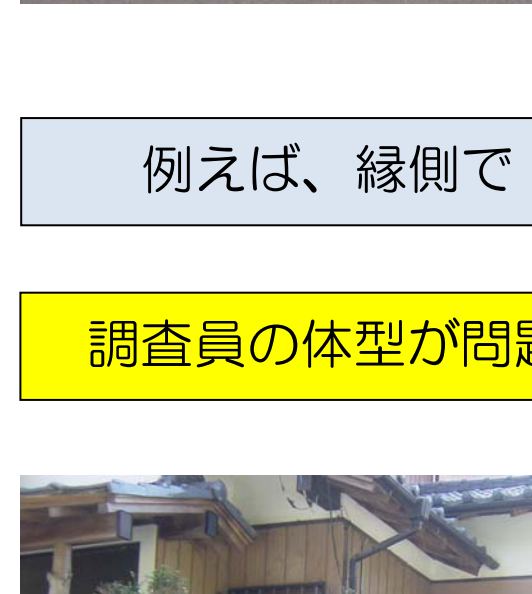
「PENNY」はイタリアのテクノテスト社の製品で、欧米で普及する小型動的貫入試験装置である。この貫入試験装置の特徴は、動的貫入試験を狭小なスペースでも実施することができる。したがって、ミニラムサウンディングの適応できないような場所（搬入通路 60cm 程度、調査スペース 0.8m × 0.8m）での調査が可能である。たとえば既存住宅の外周等を対象とした小型動的貫入試験に適応できる。

動的貫入試験は、質量 294 N(30 kgf)のハンマーを落下高さ 20 cm より自由落下させて、先端コーン(捨てコーン, 先端角 60°, 断面積 10 cm²)を 10 cm 貫入するのに必要な打撃回数を測定する。測定した打撃回数から、換算 N 値を知ることができる。



例えば、自転車置き場で！

□0.8m あれば調査可能！



例えば、縁側で！

調査員の体型が問題？



例えば、植木置場で！

機械高さは 2m！

【お問い合わせ】 担当：佐藤
電話 03-3883-4002 携帯 090-5032-8312
mail : satou-masaru@oyonet-oyoco.jp